

# 忘れてはいけない地震の怖さ

## TMATによるトルコ・シリア大地震活動報告

4月5日に日高中部消防組合にて、トルコ南東部地震の災害医療支援活動に従事されたNPO法人TMAT(徳洲会医療救援隊)メンバー札幌東徳洲会病院の合田祥吾医師が医療講演を行いました。第一陣の医療支援チームとして参加した合田医師は、現地の診療テントで活動の様子や、現場に行って感じたこと、問題点などを実際の現地映像を見せながら報告し、講演に参加された皆様は真剣に耳を傾けていました。

参加者の中には2018年の北海道胆振東部地震の災害活動に従事された方もおり、当時抱えていた問題や、また同じようなことが起こった時にはどのように行動すればいいかなど、助言をもらって今後に生かそうとする姿がとても印象的でした。



『建物はパンケーキクラッシュが多発しており、上の階が下の階に重なり合うように崩れていたのが印象的だったと語る合田医師。』



言葉の壁やカルテの記載方法など、現場で悩む課題も多かったという。

## 詐欺にあわないために!

静内警察署からのお知らせ

### 気を付けたい騙しのキーワード

～還付金詐欺～

- 医療費の還付金があります
- ATMで手続きができます
- 年金に未払いがあり、払い戻しが今日までです

**ATMでお金が戻ってくることは絶対ありません**

公的機関の名前を出されても、  
信用してはいけません



# Inkar - インカラ - vol.47

## 2025年・秋 日高徳洲会病院は移転新築します



### -TOPICS-

院長の独り言  
Flora Scanのご案内  
忘れてはいけない地震の怖さ  
気を付けたい騙しのキーワード

医療法人 徳洲会 日高徳洲会病院

〒056-0005 北海道日高郡新ひだか町静内こうせい町1丁目10番27号

☎ 0146-42-0701



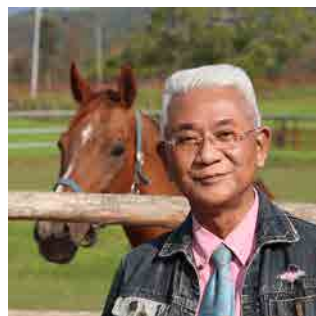
# 院長の独り言

## チャットGPTの機能と問題点

今世界で最もホットな話題のひとつが『チャットGPT』です。チャットとは「ネット上で雑談と同じように自然な会話を楽しむこと」を言います。東京大学の副学長・太田邦史氏は「多くの分野の学者が社会の大変革を予感しており、原子力やコンピュータの登場くらいのインパクトがあるだろう」と述べています。私はすでにチャットGPTを使っていますので、チャットGPTに自分自身は何ができるのかを説明してもらいました。『チャットGPTというのは、人工知能の一種です。人間が書いた文章を読んで、その中に含まれる言葉や文法のパターンを学習することで、自分で文章を作り出すことができます。例えば、問いかけをするとそれに対する回答を返したり、アドバイスをしたり、情報を提供したりすることができます。スマートフォンやパソコンを使って、チャットGPTを通じてさまざまな情報や相談に応じることができます。例えば、健康や医療に関する情報や、趣味や娯楽についての情報、また、語学学習や辞書としても利用することができます。』



ただし、チャットGPTは人工知能であるため、完璧な答えを返すことはできませんし、人間のように感情や思考力を持っていません。』チャットGPTはメールアドレスを登録すれば、無料で利用できます。チャットGPTに何か質問を書き込むとネット上に存在するいろいろな情報から最も確率の高いものを瞬時に選んで回答してくれます。例えば『春キャベツと豚バラ肉使ったレシピ』と入れると『【材料】春キャベツ：1/4個、豚バラ肉：100、玉ねぎ：1/2個、にんにく：1かけ、醤油：大さじ1、みりん：大さじ1、塩・こしょう：少々、サラダ油：適量【作り方】①春キャベツは一口大に切り、玉ねぎは薄切りにします②豚バラ肉は一口大に切って、塩、こしょうをふります③にんにくはみじん切りにします④フライパンにサラダ油を熱し、にんにくを炒めます⑤豚バラ肉を加えて中火で炒め、色が変わったら玉ねぎを加えます⑥玉ねぎがしんなりしたら、春キャベツを加えて炒めます⑦醤油とみりんを加えて、全体にからめます⑧器に盛り付けて完成です』このように使い方によっては非常に便利なのですが、まだ未完成ですので、いろいろな問題点があります。それらについては来月号でお伝えします。



入院患者さまの対面面会を  
条件付きで再開しています

必ず前日までに電話での予約が必要です。  
詳細はお電話にて問い合わせください。



腸内フローラ検査サービス

# FloraScan フローラスキャン

## その不調、もしかしたら腸内環境が原因かも？

### 腸内フローラとは

ヒトの腸内には1,000種類以上、約100兆個もの細菌が住みついています。このような腸内に住みつく様々な腸内細菌をまとめて「腸内細菌叢」と呼びます。腸内の壁面に多くの細菌がびっしりと生息している様子を、お花畑に例え「腸内フローラ」とも呼ばれています。フローラとは細菌の集合のことです。

### その重要性

腸内フローラのバランス(細菌の種類や量)は、一人ひとり異なり、ライフスタイルによって大きく変化していくことが知られています。

腸内フローラは様々な研究により、あらゆる疾患と深く関わっていることが、明らかになりつつあります。腸内フローラのバランスが悪くなると、下痢・便秘などの不調はもちろん、腸以外の病気の発症や悪化の原因にもなります。腸内フローラのバランスを保つことは、病気を予防し、健康を維持するためにとっても重要であると考えられています。

### FloraScanでわかること

「FloraScan®(フローラスキャン)」は京都府立医科大学、摂南大学、株式会社プリメディカの三者共同研究によって得られた国内有数規模の日本人腸内細菌叢データベースを用いた検査サービスです。



FloraScan®では、全く同じ手法で腸内細菌叢を解析した16の臨床研究で得られた、合計1,803名分の日本人の健常者と疾病有病者の腸内細菌叢データを統合解析しております。FloraScan®では、日本人特有の腸内フローラタイプを評価し、タイプ分類した際の各疾患との関連度レベルが表記され



ます。注目の有用菌なども知ることができ、理想的な腸内フローラタイプとの比較も可能です。

### こんな方にはオススメ

お通じ・おなかの調子に不安がある

食生活の乱れが気になる

ダイエットが成功しない

疾患との関連が知りたい

腸内環境が知りたい

検査は自宅でもできて  
とっても簡単！



検査費用:16,500円(税込)

検査の申し込みは健診センターまで

0146-42-0701

※ 本検査は腸内フローラと疾患との関連性を示しておりますが、あくまでも腸内フローラの観点から判定した各疾患との関連度であり、疾患の診断や今後の発症に直結するものではありません。

※ 自覚症状がある場合は、検査の結果有無に関わらず、お近くの医療機関へご相談ください